



え 藤 龍 哉



行政からの配布物

質

市の財政状況はまだまだ安定には程遠い状況の中、行政改革に厳しく取り組んでいかなければならぬ。

それぞれの地域への負担、責任が拡大しており、それらは全部自治委員の負担増につながってはいいのか。

各部局で、負担軽減について見直しをしてはどうか。

答

市長

「回覧、文書などの書類配布」については、平成21年度から月2回の配布から月1回の配布へと変更し、本年度からは、毎月定期的に回覧文書を依頼している部局については、2

力月に1回の配布と集約化し、両面印刷やA3用紙の利用などで配布物の削減に取り組んでいます。

くご協力に感謝く

軽減しろ。自治委員の仕事量

質

また、「道路改良の要望、陳情など」について、自治委員から提出されるケースがほ

とんどで、施工の際もさまざまな説明会などの中でのご協力をいただいています。

その他にも、市内206人の自治委員に地域安全連絡所の責任者として活動していただきおり、さまざまな各種審議会の委員など、市政運営に多方面にわたりご協力をいただき感謝しています。

答

保健福祉部長

「安心して子どもを生み育てる事ができる環境づくり」「子どもも親も豊かに育つ環境づくり」「すべての子どもが心身ともにいきいきと育つていける環境づくり」の3つを基本理念とし、子育て支援や児童の健全育成のための施策を進めています。

子どもの居場所づくりなどを含めた児童福祉の考え方や、児童館5館、児童クラブ9施設は現状の運営で大丈夫か。

児童館、児童クラブの運営状況は

～さらなる充実を図ります～

児童館や児童クラブの運営は、市の直営によるものや委託などによるものがあり、運営主体が同一ではありませんが、運営主体の違いによる差は無いと考えています。



千歳放課後児童クラブ



大野児童館

どう説明する行財政改革

～説明に工夫～



自治会行政連絡会（緒方町上緒方地区）

質

自治会行政連絡会の開催状況は。

答 市長

現在、清川町が終了し、年度内には緒方町、



さとうたつみ
佐藤辰己

千歳町が終了する予定ですが、年度内にこだわらず、全自治会の開催が終了するまで、引き続き実施してまいります。また、出された意見は、今後の参考にしながら、「未来に希望が持てるまちづくり」に向か、強力に行財政改革を推進しなければならないと決意したところでございます。

質

急傾斜地崩壊対策事業の推進を

～県に強く要望～

気象条件の変化によって、自宅裏の急傾斜地の不安は増しているが、その対策は。



答 建設部長

本事業は、人命や財産に係ることで緊急性も高く、国の交付金を活用し、積極的に取り組んできましたが、現時点での未整備箇所数は24カ所あり、今後も市民の皆さまが安全で安心して暮らせるよう、事業の推進を図つています。

ます。その実態を的確に把握し、保護者のニーズに沿った運行路線の組み替えなど、通学に支障のないよう対処してまいりたいと考えています。

質 教育長
遠距離通学による教育機会の不均衡などを除き、保護者の負担軽減を図るとともに、義務教育の円滑な運営に資するために設置されたものであります。

等しいのか スクールバス運行

～保護者ニーズに沿って～